遠隔教育特講

第11講 新たな学びと教育リソース

久世 均(岐阜女子大学)

【目的】

日本では1980年代から「自己教育力」が推奨され,「自ら学び自ら考える力」が重視されている.このことは,他律的でなく自律的な学習態度の教育が重要になっている.ここでは,この実践的資質能力の向上と,反転授業での活用を想定した教育リソースの開発について考える.

【学修到達目標】

- 反転授業について具体例を挙げて説明できる.
- 反転授業について具体的に授業設計ができる.

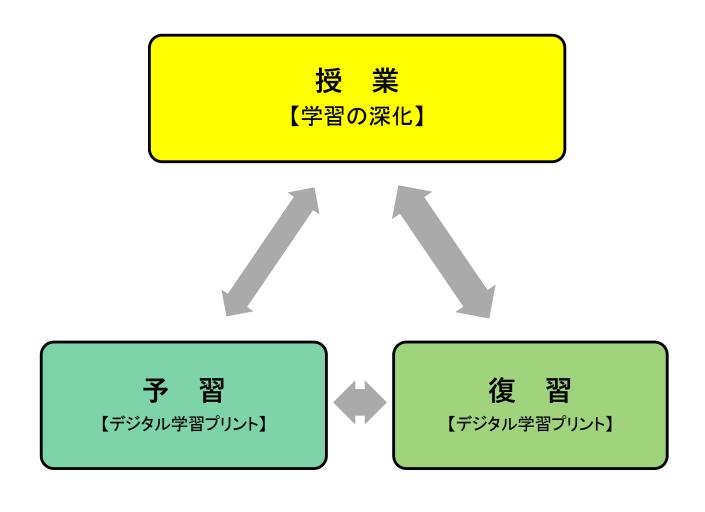
1. 新たな学び

(1) 反転授業

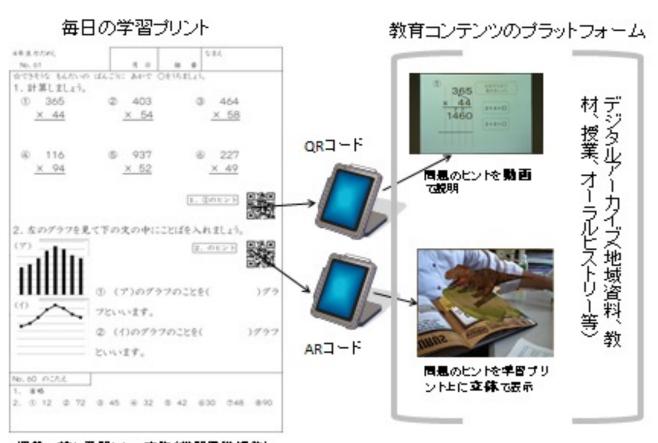
反転授業とは,授業と宿題の役割を「反転」させ,授業時間外にデジタル教材等により知識習得を済ませ,教室では知識確認や問題解決学習を行う授業 形態のことを指す.

- 反転授業の導入によって、学習時間を増やし教室内で知識を「使う」活動 を促し、学習の進度を早め学習効果を向上させることが期待される。
- 一方で、反転授業の実施にあたっては、学校や家庭におけるICT の環境整備やオープン教材の普及、自習時間の確保や教員の力量形成が課題となる。

3. 新たな学びと教育リソース



4. デジタルアーカイブと教育リソースの連携

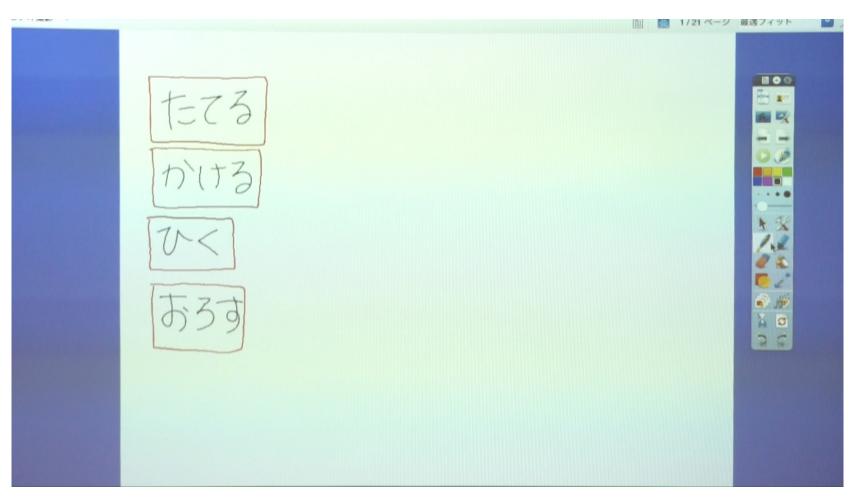


授業の前に予習として実施(学習準備機能)

4. デジタルアーカイブと教育リソースの連携



4. デジタルアーカイブと教育リソースの連携



課題

1. 反転授業とその効果と可能性について説明しなさい.

2. 反転授業の学習展開について具体的に説明しなさい.

3. 反転授業の学習展開について具体的に指導案を作成しなさい.

【目的】

日本では1980年代から「自己教育力」が推奨され,「自ら学び自ら考える力」が重視されている.このことは,他律的でなく自律的な学習態度の教育が重要になっている.ここでは,この実践的資質能力の向上と,反転授業での活用を想定した教育リソースの開発について考える.

【学修到達目標】

- 反転授業について具体例を挙げて説明できる.
- 反転授業について具体的に授業設計ができる.

遠隔教育特講

第11講 新たな学びと教育リソース

久世 均(岐阜女子大学)